

第2 各課の事業概要（令和7年度実績）

1 指導予防課関係業務

1-1 衛生教育

各種研修会などを利用して、関係機関に広く感染症、保健医療対策の向上を図るための衛生教育を実施した。

令和7年度は2回実施し、延べ参加人員は95人である。

（単位：回、人）

教 育 内 容	実 施 回 数	延 べ 参 加 人 数
感染症 （結核・エイズを除く）		
結核	1	50
医事・薬事	1	45
合計	2	95

1-2 医療及び薬事関係

(1) 医療施設等の状況

令和7年度末現在、病院の施設数及び病床数に変化はない。診療所の施設数は2施設減少したが、診療所病床数に変化はない。

(令和8年3月31日現在)(単位：施設(箇所)、病床数(床))

区分	総数	五所川原市	つがる市	鯺ヶ沢町	深浦町	鶴田町	中泊町
病院	7	5	1	1			
病床数	834	731	43	60			
一般	500	440		60			
精神	164	164					
結核							
感染症	4	4					
療養	166	123	43				
診療所無床	72	40	10	5	5	5	7
診療所有床	2	2					
病床数	31	31					
一般	31	31					
療養							
歯科診療所	39	21	9	2	2	3	2
助産所	1			1			
施術所	81	45	17	5	6	4	4
歯科技工所	10	6	2	1		1	
衛生検査所							
介護老人保健施設	6	2	1	1	1	1	

(2) 医薬品販売業者等数

令和7年度末現在、調剤業務を行う薬局は2施設、一般用医薬品を販売する店舗販売業は1施設減少した。

また、コンタクトレンズや血糖測定器等の高度管理医療機器等を取り扱う営業所は1施設減少し、補聴器等の管理医療機器を取り扱う営業所は5施設増加した。

(令和8年3月31日現在)

区 分	総数	五所川原市	つがる市	鯉ヶ沢町	深浦町	鶴田町	中泊町
薬 局	51	36	7	3	1	3	1
卸 売 販 売 業	8	6	1	1			
店 舗 販 売 業	45	22	10	3	2	3	5
配 置 販 売 業	5	3	2				
配 置 従 事 者	16	9	7			0	
特 例 販 売 業							
一 般							
医 療 機 器 修 理 業	1	1					
高度管理医療機器等	53	36	9	4	1	2	1
販 売 業	39	25	7	4	1	1	1
貸 与 業							
販 売 業 ・ 貸 与 業	14	11	2			1	
管 理 医 療 機 器	237	119	58	16	13	15	16
販 売 業	214	103	54	15	13	14	15
貸 与 業							
販 売 業 ・ 貸 与 業	23	16	4	1		1	1
毒 物 劇 物 販 売 業	65	26	18	5	3	3	10
一 般	21	17	3				1
農 業 用 品 目	41	7	15	4	3	3	9
特 定 品 目	3	2		1			
麻 薬 卸 売 業	2	1	1				
麻 薬 小 売 業	47	32	7	3	1	3	1
医 薬 品 製 造 業							
医 薬 品 製 造 販 売 業							
医 療 機 器 製 造 業	1	1					
薬 局 医 薬 品 製 造 業							
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業							

(3) 医療監視の状況

病院及び診療所等が、医療法その他の法令に規定された適正な管理運営がされているかどうか検査することにより、地域住民に適切な医療等が提供されることを目的に実施している。

(単位：実施数(件)、実施率(%))

年 度	R7		R6		R5	
区分 \ 実施率等	対象施設	対象施設 実施率	実施数 実施率	対象施設 実施率	実施数 実施率	実施数 実施率
病 院	7	7 100.0	7	7 100.0	8	8 100.0
一般診療所	74	24 32.4	76	27 35.5	75	23 30.7
歯科診療所	39	14 35.9	39	14 35.9	39	16 41.0
助 産 所	1		1		1	
施 術 所	81	9 11.1	82	18 22.0	84	15 17.9
歯科技工所	11		11		11	

(4) 薬事監視の状況

薬局及び医薬品販売業者等が、関係法令を遵守し、医薬品等の適正な管理がされているかどうか監視・指導を行い、消費者が安心して医薬品を購入できる体制の確保に努めている。また、麻薬取扱施設に対しては、麻薬及び向精神薬取締法に基づく適正使用や保管管理について監視・指導している。

(単位：実施数(件)、実施率(%))

年 度	R7		R6		R5	
実施率等 区分	対象施設	実 施 数 実 施 率	対象施設	実 施 数 実 施 率	対象施設	実 施 数 実 施 率
薬 局	51	51 100	53	52 98.1	55	36 65.5
卸 売 販 売 業	8	8 100	8	7 87.5	8	9 112.5
店 舗 販 売 業	45	31 68.8	46	16 34.8	49	18 36.7
配 置 販 売 業	5		5		5	
特 例 販 売 業						
医 療 機 器 修 理 業	1	1 100	1		1	1 100
高 度 管 理 医 療 機 器 等 販 売 業	39	32 82.1	40	35 87.5	42	26 61.9
高 度 管 理 医 療 機 器 等 販 売 業 ・ 貸 与 業	14	7 50.0	14	8 57.1	15	13 86.7
管 理 医 療 機 器 販 売 業	215	11 5.12	209	10 4.78	217	19 8.76
管 理 医 療 機 器 販 売 業 貸 与 業	25		23		23	
医 薬 品 製 造 業						
医 薬 品 製 造 販 売 業						
医 療 機 器 製 造 業	0		1		1	
薬 局 医 薬 品 製 造 業					1	
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業					1	
毒 物 劇 物 販 売 業	66	25 37.9	69	30 43.5	73	31 42.5
麻 薬 取 扱 施 設	91	54 59.3	91	73 80.2	91	62 68.1

(5) 不正大麻・けしの抜去状況

毎年 6 月から 9 月まで実施される「不正大麻・けし撲滅運動」の期間中に実施し、管内市町を巡回の上、発見した際は除去している。

(単位：箇所／本)

年度 区分		R7	R6	R5
大麻	管内			
	県	72/520, 836	90/1, 157, 574	96/947, 518
けし	管内	13/579	11/2, 135	10/270
	県	29/1, 960	42/3, 718	42/3, 095

(6) 薬物乱用防止に関する研修会

薬物乱用の防止を図るため地域に密着した啓発活動等が行われることを目的として、研修会を実施している。

年月日	実施場所	対象及び人数
令和 7 年 6 月 27 日	金木中学校	中学生等 (121 名)
令和 7 年 7 月 1 日	五所川原市民学習センター	指導員 (15 名)
令和 7 年 9 月 4 日	県立森田養護学校	学生等 (42 名)
令和 7 年 11 月 20 日	鰯ヶ沢町立西海小学校	小学生等 (8 名)
令和 7 年 11 月 27 日	深浦町立大戸瀬中学校	小学生等 (10 名)

(7) 移動採血車及び出張採血による献血状況

「県内の医療機関で必要な血液はすべて県民の善意の献血で確保する」を基本理念に、地域住民の理解を求め、血液センターの移動採血車等が職域等に出向き、献血者の協力を得て確保に努めている。

・ 令和 7 年度献血実績 (献血バス分)

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

区分 市町村	全血献血				
	200m l (人)	400m l (人)	目標量 (L)	確保量 (L)	達成率 (%)
五所川原市	4	677	348.0	271.6	78.0
つがる市	4	739	365.4	296.4	81.1
鰯ヶ沢町		121	52.2	48.4	92.7
深浦町		52	34.8	20.8	59.8
中泊町		116	52.2	46.4	88.9
鶴田町		155	87.0	62.0	71.3
管内 (計)	8	1, 860	939.6	745.6	79.3
青森県	608	23, 495	9831.0	9519.6	96.8

※成分献血については、平成 21 年度より献血バスが廃止。

(8) 西北五地域災害医療対策協議会

災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、二次保健医療圏ごとに地域災害医療対策協議会を設置し、災害時の連携体制構築に向けた協議を行うとともに、日頃から顔の見える関係を築くことを目的としている。

なお、令和7年度は開催していない。

1-3 感染症予防関係

(1) エイズ予防関係

保健所に相談窓口を開設し、エイズ及び性感染症のまん延防止を図るため、無料・匿名での血液検査を月1回実施している。

(単位：件)

区分 年度	血液検査		相 談					
	採血件数		相談件数		内 訳			
	男	女	男	女	電 話		来 所	
					男	女	男	女
R7	11	6	5	1	5	1		
R6	26	6	10	1	10	1		
R5	26	13	6		6			

(2) 肝炎ウイルス相談・検査事業

保健所に相談窓口を開設し、C型肝炎ウイルス及びB型肝炎ウイルス感染者の早期発見、早期治療を図り肝硬変や肝がん等への進行を予防することを目的に相談や血液無料検査を実施している。

(単位：件)

区分 年度	血液検査		相 談		
	採血件数		相談件数	内 訳	
	男	女		電 話	来 所
R7			5	5	
R6			12	10	2
R5			2	2	

(3) 肝炎治療特別推進事業

C型肝炎ウイルス性肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療並びにB型肝炎ウイルス性肝炎に対して行われるインターフェロン治療及び核酸アナログ治療に要する医療費の一部を助成する事業であり、保健所が申請受理を行っている。

(単位：件)

区分 年度	インターフェロン フリー治療	インターフェロン治療		核酸アナログ製剤 治療（更新含）
		C 型	B 型	
R7	8			70
R6	17			78
R5	12			78

(4) 感染症発生状況

令和 7 年は二類～五類感染症(全数把握)の発生が計 44 件あった。感染症発生時は、感染源や感染経路の調査及び感染予防のための実地指導を行った。また、感染性胃腸炎等が集団発生した際には、まん延防止に係る指導等を行った。

(単位：件)

区分 年度	一類感染症	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症 (全数把握)
R7		6 〔 結核 5 LTBI 1 〕	1 〔 腸管出血性大腸 菌感染症 1 〕	2 〔 レジオネラ症 2 〕	35 〔 水痘(入院例) 1 梅毒 2 百日咳 32 〕
R6		9 〔 結核 7 LTBI 2 〕		1 〔 つつが虫病 1 〕	7 〔 梅毒 4 侵襲性肺炎球 菌感染症 2 百日咳 1 〕
R5		8 〔 結核 6 LTBI 2 〕	1 〔 腸管出血性大腸 菌感染症 1 〕	3 〔 レジオネラ症 2 つつが虫病 1 〕	

【集団発生状況】

(単位：施設)

区分 年度	五類感染症（定点報告疾患）		
	感染性胃腸炎	インフルエンザ	その他
R7	2	15	新型コロナウイルス感染症 17
R6	5	7	新型コロナウイルス感染症 24
R5	7	12	新型コロナウイルス感染症 34

1-4 結核予防関係

(1) 結核患者登録状況(市町別・活動性分類、年齢別)

令和7年中の管内の新登録患者は5人で前年より3人減少した。令和7年末の全登録患者総数は13人で前年末より9人減少した。新登録患者は、65歳以上の高齢者は5人であった。

結核の早期発見、早期治療のため、接触者健康診断及び管理検診を推進するとともに、結核に関する知識の普及啓発等を積極的に行っている。

(1)-1-1 新登録患者数 市町別・活動性分類

(令和7年1月1日～12月31日) (単位：人)

区分 市町名		活動性結核							潜在性 結核 感染症 (別掲)	
		総数	性別		肺結核			肺外結核 活動性		
					喀痰塗沫陽性		その他の結核 菌陽性			菌陰性 その他
		男	女	初回治療	再治療					
五所川原市		3	2	1	1		1		1	1
つがる市										
鯨ヶ沢町										2
深浦町		1	1				1			
鶴田町		1	1		1					
中泊町										
年	R7	5	4	1	2		2		1	3
	R6	8	3	5	4		2	1	1	
	R5	8	4	4	4	1	1		2	2

(1)-1-2 新登録患者数 年齢別

(令和7年1月1日～12月31日) (単位：人)

年齢階級 市町名		合計	0～ 9	10 ～ 19	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80～ 89	90～	潜在性 結核 感染症 (別掲)
五所川原市		3(1)								1	2(1)		1
つがる市													
鯉ヶ沢町													2
深浦町		1									1		
鶴田町		1(1)									1(1)		
中泊町													
年	R7	5(2)								1	4(2)		3
	R6	8(4)						1	1	3(1)	2(2)	1(1)	
	R5	8(5)							1(1)	2(1)	2	3(3)	2

65歳以上は5人(100%)であった。

()内は喀痰塗抹陽性を再掲。

(1)－2－1 全登録患者数 市町別・活動性分類

(令和7年12月31日現在) (単位：人)

区分 市町名		総数	性別		活動性結核					不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症 (別掲)	
					肺結核活動性				肺外結核活動性				
					登録時喀痰塗沫陽性		登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性その他					
			男	女	初回治療	再治療			治療中			観察中	
五所川原市		6	3	3			1		1	3	1	1	1
つがる市		1	1							1			
鱒ヶ沢町		2		2	1					1			2
深浦町		1	1				1						
鶴田町		1	1							1			
中泊町		2	1	1						2			
年	R7	13	7	6			2		1	8	1	1	3
	R6	22	12	10	2			2	2	12	4	1	3
	R5	18	12	6	1	1	1		1	9	5	1	9

(1)－2－2 全登録患者数 年齢別

(令和7年12月31日現在) (単位：人)

年齢階級 市町名	合計	0 ～ 9	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80～ 89	90～	潜在性結核感染症 (別掲)	
												治療中	観察中
五所川原市	6						1		3	2		1	2
つがる市	1								1				3
鱒ヶ沢町	2(1)									2(1)			
深浦町	1									1			2
鶴田町	1										1		1
中泊町	2								2				1
年	R7	13(1)					1		6	5(1)	1	1	9
	R6	22(2)					2	3	5(1)	9(1)	3	1	3
	R5	18(2)					2	2	5	7	2	1	9

65歳以上は12人(92.3%)であった。

()内は、登録時喀痰陽性を再掲。

(2) 結核患者罹患率及び有病率

(令和 7 年 12 月 31 日現在)

区分 市町名		人口 (人)	新登録患者数 (人)	罹患率 (人口 10 万対)	活動性登録患者数 (人)	有病率 (人口 10 万対)
五所川原市		47,185	3	6.4	2	4.2
つがる市		27,744				
鯺ヶ沢町		7,815			1	12.8
深浦町		6,126	1	16.3	1	
鶴田町		10,794	1	9.3		
中泊町		8,235				
管内 合計	R7	107,899	5	4.6	4	
	R6	110,488	8	7.2	6	5.4
	R5	113,147	8	7.1	4	3.5
R6 青森県		1,164,684	77	6.6	44	3.8

(3) 結核診査協議会の診査状況

(単位：件)

年度	感染症法	申 請	決定・承認	その他	その他の内訳
R7	第 37 条	6	6		
	第 37 条の 2	10	10		
R6	第 37 条	12	12		
	第 37 条の 2	12	12		
R5	第 37 条	14	14		
	第 37 条の 2	11	11		

※第 37 条…入院勧告を受けた患者、第 37 条の 2…入院勧告以外の患者

(4) 接触者健康診断及び管理検診実施数

(単位：件)

		接触者健診				管理検診				
		合計	保健所 実施	委託医 療機関	他の受診 を確認で きたもの	合計	保健所 実施	定期病 状調査	委託医 療機関	他の受診 を確認で きたもの
年 度	R7	22	16	6		28	14	3		11
	R6	24	24			38	25	1		12
	R5	40	38	2		47	41			6
ツ反										
IGRA		19	14	5						
胸部エックス線		3	2	1		28	14	3		11
被 発 見	結核患者									
	潜在性結核感染症									

(5) 訪問指導状況等

訪問指導等により、新登録患者や登録患者への療養指導、接触者への感染予防、発病予防の指導、正しい知識の提供、不安の軽減等を行っている。

令和7年度は、訪問：6件（延べ31件）であった。

(6) 結核対策特別促進事業実施状況

ア 院内DOTS

患者及び家族に対して結核の正しい知識を提供し、早期から不安の軽減と治療への動機づけを図った。（対象3件）

イ 地域DOTS

服薬中断リスクやニーズに応じた服薬支援を、患者及びその家族、関係機関と連携しながら実施した。訪問6件（延べ31件）、薬局DOTS含むメールや電話は延べ25件、来所は0件であった。

(7) 市町長が行う結核定期健康診断及び BCG 接種状況

(単位：人)

区分 市町名		胸部エックス線検査			精密検査				被発見		BCG		
		対象者 (A)	受診者 (B)	受診率 (B/A)%	対象者 (C)	受診者 (D)	受診率 (D/C)%	菌 検 査	結核	発病 恐れ あり	対象者 (E)	受診者 (F)	受診率 (F/E)%
五所川原市		19,602	3,620	18.5	117	77	65.8				175	176	100.6
つがる市		11,892	4,076	34.3	17	11	64.7				150	80	53.3
鱒ヶ沢町		3,960	750	18.9							26	15	57.7
深浦町		3,571	930	26.0							24	11	45.8
鶴田町		4,530	1,738	38.4							30	19	63.3
中泊町		4,649	1,301	28.0	65	24	36.9				45	26	57.8
年 度	R7	48,204	12,415	25.8	199	112	56.3				450	327	72.7
	R6	47,954	12,092	25.2	153	80	52.3				411	346	84.2
	R5	48,097	12,415	25.8	144	90	62.5				489	521	106.5

※受診者（B）欄には間接撮影を省略し直接撮影のみ実施した者を含む。

(8) 事業所の長等が行う結核定期健康診断

(単位：人)

区分 事業所等		胸部エックス線検査			精密検査				指導区分	
		対象者 (A)	受診者 (B)	受診率 (B/A)%	対象者 (C)	受診者 (D)	受診率 (D/C)%	菌検査	要 医療	要 観察
事業者 ※1		5,204	5,080	97.6	53	36	67.9			
学校 ※2	高校	702	697	99.3	6	6	100.0			
	その他	112	112	100.0						
施設 ※3		1,399	1,343	96.0	109	104	95.4			
年度	R7	7,417	7,232	97.5	168	146	86.9			
	R6	7,373	7,156	97.1	150	125	83.3			
	R5	7,163	6,905	96.4	159	136	85.5			

※1 病院・診療所・助産所で業務に従事する者。

※2 学校教育法に定める学校のほか、専修学校及び各種学校を含み、幼稚園を除く、生徒。

※3 社会福祉法第2条第2項第1号及び第3号から第6号までに規定する施設の入所者。

※4 受診者（B）欄には間接撮影を省略して直接撮影のみ実施した者を含む。

1-5 健康危機管理関係

健康危機発生に備えた平常時からの準備として、当保健所職員を対象とした職場研修を企画し、PPE（個人防護具）の着脱訓練を行った。

健康危機管理に係る会議・研修会等

開催年月日	場 所	内 容
令和7年10月23日 令和7年10月24日	保健所 会議室	感染予防策の基本 PPE着脱訓練 受講者：保健所職員

1-6 新型インフルエンザ関係

令和7年度は、抗インフルエンザウイルス薬の保管状況（8,000 カプセルを外部保管委託）を確認した。西北地域新型インフルエンザ等対策協議会は開催しなかった。

1-7 西北五地域保健医療推進協議会

青森県保健医療計画に基づき、西北五地域における医療連携体制や保健医療活動を効果的に推進するために設置されている。青森県保健医療計画は青森県健康増進計画等の各種計画と整合性を持った計画であり、本協議会は、地域の現状を把握し関係機関において果たす役割等について意識共有を図ることを目的に開催している。

なお、令和7年度は開催していない。

1-8 人材育成・市町支援関係

地域保健関係者研修

地域住民が健康に対する意識を高め、地域で安心して生活できるよう、地域保健関係者が健康な地域づくりをめざして、専門的知識や技術を習得し、生活者重視の保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質向上と関係者間の連携強化を目的に、研修会を実施している。

回	開催年月日・場所	参加者	内 容
1	令和7年6月27日 五所川原合同庁舎 会議室	20	〈第1回新任保健師研修〉 (1)BPMについて(エビデンスに基づく事業展開)/論文の読み方/文献検索方法/ペルソナ分析/インタビューによる情報収集 弘前大学医学部附属病院総合診療部 助教 平野 貴大 氏
2	令和7年7月18日 五所川原市民 学習情報センター 視聴覚室	18	〈第1回保健師業務連絡会議(第1回母子保健ネットワーク会議併催)〉 【第1部】 (1)情報提供:「5歳児健康診査実施状況等について」 西北保健所健康増進課職員 (2)話題提供:「つがる市の5歳児健康診査について」 つがる市こども健康課 主任保健師 兼平 智秋 氏 (3)意見交換:「5歳児健康診査の実施にむけて」 【第2部】 「保健活動に関する情報交換」 (1)こども家庭センターに関連する辞令の発出について (2)新型コロナウイルスのワクチンの自己負担額について (3)新任保健師研修について (4)県の人材育成に係る研修のありかたについて
3	令和7年7月29日 オンライン	47	〈新任保健師研修 スキルアップ研修会〉 (1)精神障害等を抱える人への支援 弘前大学医学部附属病院神経精神科 坂本 由唯 氏
4	令和7年9月25日 五所川原合同庁舎 会議室	21	〈第2回新任保健師研修〉 (1)BPMについて(エビデンスに基づく事業展開)/論文の読み方/文献検索方法/ペルソナ分析/インタビューによる情報収集 弘前大学医学部附属病院総合診療部 助教 平野 貴大 氏
5	令和7年10月10日 五所川原合同庁舎 会議室	20	〈新任保健師研修 スキルアップ研修会〉 (1)特性を抱えた人との面接スキルアップ 青森県後任心理士・臨床心理士会 会長 浅田 英輔 氏
6	令和7年11月13日 五所川原合同庁舎 会議室	19	〈第3回新任保健師研修〉 (1)BPMについて(エビデンスに基づく事業展開)/論文の読み方/文献検索方法/ペルソナ分析/インタビューによる情報収集 弘前大学医学部附属病院総合診療部 助教 平野 貴大 氏

7	令和7年12月5日 つがる市 生涯学習交流センター 「松の館」会議室B	27	〈第2回保健師業務連絡会議〉 (1)情報提供：「災害時の保健師派遣について」 西北保健所指導予防課職員 (2)話題提供：「災害時の受援について～石川県能登半島地震での派遣活動状況から～」 西北保健所健康増進課職員 (3)意見交換：「受援シート活用のあり方について」
8	令和7年12月12日 オンライン	21	〈新任保健師研修 スキルアップ研修会〉 (1)児童福祉の概要と支援の基礎 明の星短期大学 副学長 最上 和幸 氏
9	令和8年2月18日 五所川原合同庁舎 会議室	24	〈第4回新任保健師研修〉 (1)BPMについて（エビデンスに基づく事業展開）/論文の読み方/文献検索方法/ペルソナ分析/インタビューによる情報収集 弘前大学医学部附属病院総合診療部 助教 平野 貴大 氏

1-9 職場研修の実施状況

保健所職員の資質向上を目的として実施している。

年月日・場所	テーマ・講師	受講者
(1)令和7年5月27日、29日	○災害発生時保健所対応研修 (1)第1回 ①災害への備え、保健所の動員体制等について ②WMAILについて	保健所職員
(2)令和7年9月19日、26日	(2)第2回 ①アクションカード、災害物品について ②物品確認	
(3)令和7年10月23日、24日	(3)第3回 PPE 着脱研修	
(4)令和7年12月24日、25日	(4)第4回 クロノロ・ToDoについて	
(5)令和8年2月18日、19日	(5)第5回 現地調整本部運営演習	
【場所】保健所会議室 他	【講師】西北保健所災害所内研修チーム	